

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第15区)

東京都選挙管理委員会

増税を続ける政府に、あと何年あなたの**命と財産**を預けるつもりですか？

日本の発展のために、減税などを実施し、商売を盛んにする政策を実現

●減税日本・ゆうこく連合 だからできる。

《日本独立》 独立自尊の日本を創る。国際社会において日本の本当の独立を目指す。

《日本再興》 衰退から成長へ。経済が衰退している日本を成長する日本へ変革する。

《日本救世》 命を守る。真の命を守る政治とは何か。国民の命を脅かすものとたたかう。

2枚目の投票用紙も「減税日本・ゆうこく連合(略 ゆうこく連合)」とお書きください



減税日本・ゆうこく連合公認
と吉野あき

国民民主党
こくみん

制度のスキマを深く見る！さあ、やろう！！



1. 「もっと」手取りを増やす

- ・「もっと」社会保険料を軽減
- ・「もっと」減税(残された「壁」を乗り越える)
- ・「もっと」住宅を安く手頃に
- ・「もっと」生活コストを安く

2. 成長戦略「新・三本の矢」GDP1000兆円

- ・「もっと」手取りを増やす
- ・「もっと」投資を増やす
- ・「もっと」教育予算を増やす

3. 人づくりこそ、国づくり

- ・子育て世帯への対策
- ・若者支援(教育国債の活用)
- ・就職氷河期課題対策
- ・全世代共通の対策(可処分時間確保法)

しっかりと
財源確保

深見さあや プロフィール

2児の母+会社経営者

- 平成5年生まれ、32歳。夫と娘と息子の4人家族
- 法政大学法学部国際政治学科卒業
- 大学在学中に起業。中小企業経営者(11期目)
- 趣味は音楽鑑賞、読書、e-sports観戦
- 好きな食べ物はタコライス、お刺身(妊娠中は我慢)
- モータースポーツ勉強中。(特に車)
- 東京湾大華火祭に毎年参加。今年の復活が楽しみ

SNS
政策実現野党
対決より解決
政策本位



国民民主党公認
深見さあや

I am
JAPAN

ひとりひとりが日本

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする の柱 ~経済・産業・移民~

- 1 “集めて配る”より、まず**減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
- 2 日本はまだ間に合う**“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 **現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくれます。

2 日本人を守り抜く の柱 ~食と健康・一次産業・エネルギー~

- 4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
- 5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えています。

3 日本人を育てる の柱 ~教育・人づくり・国家観~

- 7 **子ども一人につき月10万円**
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子育てを安心して育みたいと思える環境をつくれます。
- 8 **受験戦争からの解放**
偏重重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
- 9 **日本はみんなの家**
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は
参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから!

鈴木かな (46歳) プロフィール
神奈川県出身。専門学校卒。医療クリニック勤務。
利権や保身で変わらない時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がないから自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補。



参政党公認
鈴木かな
すずき

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)~2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第15区に属する区域

◎江東区の全域

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第15区)

東京都選挙管理委員会

生まれも育ちも江東区!

議員3期10年・3児の母

三次ゆりかの5つの目玉政策

- 1 現役世代への徹底投資! 社会保険料を下げる改革
- 2 しがらみに囚われない規制改革、成長戦略!
- 3 高騰する住宅費に対応、外国から治安を守る!
- 4 まずは政治家が変わる! 議員定数の削減
- 5 地元江東区へ密着した政治を!

政策の詳細は
HP/SNSへ
みつぎ
三次
ゆりか
日本維新の会
公認与党を動かす
地元のちから

応援してます!



吉村洋文

国政への決意

私は江東区生まれ、江東区育ち。この街で40年間生きてきました。豊洲、亀戸、深川、砂町...この街の空気を吸い、この街の人たちと笑い、泣き、支え合ってきました。

だからこそ、困っている人の気持ちが分かります。現場の声を政策に変える力があります。江東区議会議員として3期10年、地域のために全力で働いてきました。

でも、地方議員だけでは、変えられないことがあります。だから、私は決めました。この江東区から、国政へチャレンジし、古い政治を変える。

この闘いは、簡単ではありません。でも、私には最大の武器があります。それは、この街で生まれ、この街で育ち、この街を知り尽くしていること。

そして、あなたの力で。私一人では勝ち抜けません。でも、あなたの力があれば、きっと勝てます。どうか、三次ゆりかにあなたの一票を託して下さい。

誰もが
生まれてきてくれて
ありがとうの日本に!

三次由梨香(音喜多由梨香)プロフィール

1985年5月1日、江東区東雲出身
祖父の代から江東区森下で暮らす家庭で育つ
区立東雲保育園卒・区立東雲小学校卒・
区立深川第五中学校卒・都立紅葉川高等学校卒。
2015年に初当選し、江東区議会議員3期10年。
高2、小3、パティ年少園児の3児を育てる母。
夫は元参議院議員の音喜多。

比例は中道「ちゅうどう」へ

中道
改革連合
Centrist Reform Alliance〈共同代表〉
野田佳彦
斉藤鉄夫

まっとうな政治で暮らしを真ん中へ!

1 まっとうな政治へ

- 約束したことを実行する、責任ある政府をつくり出す
- 特定の人のためではなく、国民全体のための政治を進めます

4 国会議員唯一の助産師として

- 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援を拡充します
- DVや性暴力被害などを、医療・相談・法的支援につなげます

7 平和と気候変動対策

- 対話を重視した現実的な安全保障と外交政策を進めます
- 再生可能エネルギーを軸としたカーボンニュートラルを実現します

2 暮らしが豊かになる経済対策

- 食料品の消費税ゼロ%に。働く人の権利を守り、物価高に負けない賃上げを実現します
- インフレや円安を招く財政運営を改め、暮らしを守ります

5 持続可能な社会保障

- 高額療養費自己負担限度額の抑制、医療・介護・福祉・保育・教育、ベジックサービスを充実します
- 住み慣れた地域で、最後まで自分らしく暮らせる体制を整えます

3 社会全体が子ども・若者を支える

- こどもの権利を守り、こどもの育ちと若者の活躍を支援します
- 大学までの国立教育を無償化、奨学金返済を支援、若者への家賃補助で学びを支えます

6 誰もが安心して暮らせる社会

- 多死社会を迎え、看取り・グリーフケア・支え合いの体制を整えます
- 家族の在り方の多様化へ、選択的夫婦別姓と同性婚を実現します

〈酒井菜摘プロフィール〉1986年7月生まれ。がん罹患、手術、抗がん剤治療、不妊治療などを乗り越えて出産。「お母さんが明るく子育てできれば、世の中はきっと明るくなる」を掲げて政治家に。しし座・寅年・O型。家族は、夫と娘(8歳)。趣味は、パン・お菓子づくりとヨガ。



助産師として、たくさんの方の命と向き合ってきた私だからこそ、もっと人にやさしい社会をどうしてもつくりたい。利権やお金で動く古い政治から、国民の声を受けて動く、信頼と寄りそいの政治へ変えたい。そう思っ、全力で奮闘してきました。

私たちは、右傾化する社会や分断と対立の政治は望みません。暮らしにまっすぐ向き合い、一人ひとりが大切にされる包摂社会を築き、平和な社会を守り抜きます。

看護師、助産師、1児の母
区議2期、衆議院議員2期中道改革連合
酒井
なつみ

自民党公認 日本の未来を担う

国内最大規模の
相談窓口を設立

慶應義塾大学卒業。第50回衆議院総選挙において全国最年少の25歳で初当選以降、内外の国政課題の解決に取り組む。

政策詳細は
HPをご覧ください
<https://ozorakoki.com>江東区在住
最年少自民党
公認
大空
こうき

メッセージ

私には、かつて孤独だった時期があります。ひとり親家庭で育ち、自分の力ではどうにもならない様々な壁に直面してきました。運よく高校の恩師に助けってもらいましたが、かつての私と同じ境遇にいる方々の未来を運に任せるわけにはいきません。その想いで大学在学中に「あなたのいばしょ」という相談窓口を立ち上げ、これまで100万件を超える相談に応じしてきました。学校に行けなくなったこども、子育てに悩む親、介護をしている団塊ジュニア世代、奨学金の返済で苦しみながらも働いている方、一人暮らしの高齢の方。みなさんからたくさんの悲痛な声を受け取ってきました。さらに少子化の中、こどもの自殺、いじめの認知件数、不登校のこどもの数は過去最多を記録しています。すべての人が「明日もまた生きてみたい」と思えるような日本をつくりたい。下町の歴史と伝統を大切にしながら、未来への改革を断行する、我が国の新たな一歩を江東区から歩んでまいります。

プロフィール

江東区在住。慶應義塾大学卒業。国内最大規模の相談窓口を設立し、100万件以上の相談に対応。孤独対策を政府に提唱し、大臣設置や法律制定を実現。2023年にForbes JAPAN「世界を変える30歳未満」に選出。専門分野である医療福祉政策、孤独・孤立対策やこども若者政策のほか、党外副部会長として外交・安全保障対策、また内閣第一副部会長として防災・減災対策、動物愛護政策など内外の国政課題の解決に取り組む。

大空こうきの政策

1. クリーンな政治

- 政治とカネ問題や、派閥政治から決別。デジタルも活用した政治資金の透明化と適正化。大空も無派閥。
- 国会の世代交代。立候補年齢の見直しや供託金の引き下げ実現。

2. 物価高から国民を守る強い経済

- 食品の消費減税。飲食料品の消費税ゼロ。システム改修等にかかる事業者の負担軽減。
- 中小企業・小規模事業者支援。経営者の負担軽減と5年間60兆円の生産性向上。
- 東京の弱体化阻止。物価や生活費も高い東京を狙い撃ちにする、偏在是正措置の見直し。

3. やさしい国づくり

- こどもと親への支援。こども若者政策の専門家として、医療費・出産費・教育費の経済負担軽減、産後ケアの充実、妊娠から子育て期までを一貫して支援する日本版ネウボラの導入。
- 動物愛護。動物虐待のさらなる厳罰化と、殺処分ゼロに向けた取り組みの推進。ペット防災の促進。
- 社会保障制度改革。金融所得の反映など応能負担を徹底し、現役世代の負担増を抑制。

4. 日本を守る

- 総合的な外交・安全保障体制。外交副部会長として、自由・民主主義・人権・法の支配といった基本的価値を守り、世界の安定平和・秩序の旗手となる国を目指す。
- 災害に強い日本へ。防災庁の設置を通じて、首都直下型地震、荒川洪水対策などを推進。
- 違法外国人ゼロ。排外的な差別主義とは一線を画しながら、近年、指摘されている外国人による不動産所有、民泊などの諸問題について対応。理想的な共生社会の実現に向け、適正な出入国在留管理や不法滞在者対策の強化を推進。

比例代表も自民党へ

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
 - 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
- ※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第15区に属する区域

◎江東区の全域